

## ハーセプチン+XELOX療法

患者番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ 性別： \_\_\_\_\_  
 生年月日： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_  
 対象： **HER2陽性 治癒切除不能な進行・再発の胃癌**

薬液注入ルート： 末梢点滴静注、 CVライン ポート

開始年月日： \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

1コース期間： 3週間

体格： 身長 \_\_\_\_\_cm 体重 \_\_\_\_\_kg 体表面積 \_\_\_\_\_m<sup>2</sup>

使用薬剤：①オキサリプラチン \_\_\_\_\_mg (130mg/m<sup>2</sup>) **3週に1回**

②ハーセプチン \_\_\_\_\_mg (初回のみ 8mg/kg)  
 \_\_\_\_\_mg (2回目以降 6mg/kg) **3週に1回**

**※4週間を超えて延期する場合は 8mg/kg より再開**

内服 ①ゼローダ \_\_\_\_\_mg (C法：1000mg/m<sup>2</sup>/回)

1日2回、2週投与1週休薬 Day1夕～Day15朝まで

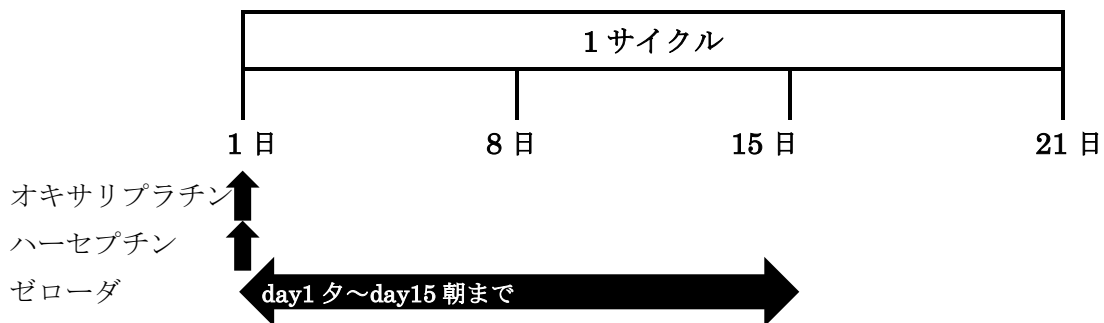
手足症候群、末梢神経障害、骨髄抑制、消化器症状、下痢に注意

体表面積	初回投与量
1.36 m <sup>2</sup> 未満	1200mg(4錠)/回
1.36 m <sup>2</sup> 以上～1.66 m <sup>2</sup> 未満	1500mg(5錠)/回
1.66 m <sup>2</sup> 以上～1.96 m <sup>2</sup> 未満	1800mg(6錠)/回
1.96 m <sup>2</sup> 以上	2100mg(7錠)/回

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5mg、ファモチジン注 20mg、ペナ錠 50mgで効果があったという報告があります

**制吐剤** グラニセトロン静注用 3mg+デキサート注 6.6mg  
**【処方が必要な内服薬】**

ピドキサル (10) 6錠 3×  
 パスタロンクリーム ゼローダ  
 初回のみボルタレン坐薬 (25) ハーセプチン開始 30分前



- HBs 抗原(+) → **消化器内科紹介**
- HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-) → □HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
- HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)
- HBV-DNA 定量(+) → **消化器内科紹介**

指示医師サイン \_\_\_\_\_